

ドローンサッカーキックオフ！ドローン活用推進事業を実施します！ ～業務活用からスポーツまで市内でさまざまなドローン活用事例が生まれます～

千葉市では、ドローン関連産業の振興等を目的に、行政や民間事業者の業務におけるドローンの活用を進めています。本年8月に公募した「千葉市ドローン活用推進事業」に採択された事業が市内で実施されますので、お知らせします。

1 事業概要

(1) 「ドローンの日」記念イベント ドローンサッカーエキシビジョン&操縦体験会

ア 事業内容

「ドローンサッカー」のエキシビジョンマッチおよび操縦体験会を開催し、市民や来訪者の方々がドローンについて理解を深めるきっかけとし、ドローンの社会受容性向上につなげる。

イ 実施日（予定）

令和5年12月 9日（土）10：30～17：00
 10日（日）10：30～17：30

ウ 実施場所

イオンモール幕張新都心（千葉市美浜区豊砂1-1）
 グランドスクエアおよびドローンスクール千葉幕張内

エ 実施者



実施イメージ

実施主体	一般社団法人日本ドローンサッカー協会 (名古屋市天白区梅が丘5-2704 SunnyLifeU101号)
共同実施者	株式会社住まいあんしん倶楽部（ドローンスクール千葉幕張運営事業者） (千葉県市原市根田1-4-5)

オ 取材について

令和5年12月10日（日）14：00～15：00に、ドローンサッカーのエキシビジョンマッチおよび操縦体験会を公開します。取材希望の方は、12月1日（金）12：00までに、別添1「取材申込書」に記載し、国家戦略特区推進課へメール（tokku.POF@city.chiba.lg.jp）でお申し込みください。

※悪天候の場合は、集合場所を変更し、内容を一部変更して実施します。（当日9：00時点で判断し、集合場所を変更する場合のみ取材申し込みされた方にご連絡します。）

(2) ドローンを活用した鉄塔点検

ア 事業内容

JFEスチールで保有する高圧送電鉄塔および送電線について、自動飛行によるドローンを活用した点検を行い、目視点検の代替の可能性や課題等を検証する。

イ 実施場所

JFEスチール株式会社敷地内（千葉市中央区川崎町1）



実施イメージ

ウ 実施者

実施主体	J F E スチール株式会社東日本製鉄所千葉地区エネルギー部 (千葉市中央区川崎町1)
共同実施者	株式会社センシンロボティクス (東京都品川区大井 1-28-1 住友不動産大井町駅前ビル4階)

エ 取材について

当日の様子は非公開とさせていただきます。

(3) ドローンを活用した産業廃棄物の不適正保管現場の測量

ア 業務内容

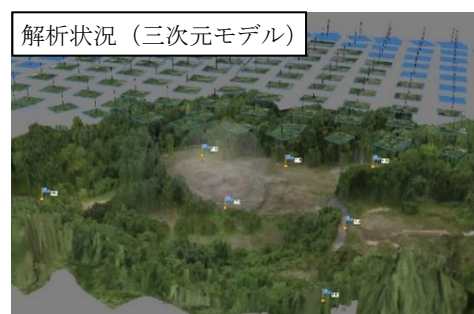
人力で行う測量における足場の危険性や多大な作業量などの課題に対して、ドローンを活用した写真、動画およびレーザー測量による安全かつ効率的な産業廃棄物の測量の実現可能性を、外注および市職員による内製化の両面で検討する。

イ 委託事業者

株式会社アイ・ディー・エー千葉事務所
(千葉県香取市北1丁目10-22北口香取ビル2階)

ウ 取材について

当日の様子は非公開とさせていただきます。



2 問い合わせ先

(1) ドローン活用推進事業、取材申し込みに関すること

総合政策局未来都市戦略部国家戦略特区推進課

電話 245-5375

(2) 各事業内容に関すること

ア 「ドローンの日」記念イベント ドローンサッカーエキシビジョン&操縦体験会

一般社団法人日本ドローンサッカー協会 担当者 井上

電話 090-5756-7040

イ ドローンを活用した鉄塔点検

J F E スチール株式会社東日本製鉄所千葉地区総務部総務室 担当者 岡

電話 043-262-2026

※取材については、電話で社名等を確認後、対面または書面にて対応します。

ウ ドローンを活用した産業廃棄物の不適正保管現場の測量

(ア) 廃棄物の不適正保管に係る監視・指導等に関すること

環境局資源循環部産業廃棄物指導課監視指導室

電話 245-5681

(イ) ドローンを活用した測量に関すること

株式会社 アイ・ディー・エー 担当者 宮下

電話 080-7883-3034

<参考>

ドローン活用推進事業公募概要（公募期間 令和5年8月31日～9月25日）

1 行政課題型

(1) 対象事業

ドローン活用による行政の効率化（省力化・経費削減・安全性向上など）が見込める事業

(2) 業務概要

業務名	ドローンを活用した産業廃棄物の不適正保管現場の測量
業務概要	産業廃棄物の不適正保管現場において、ドローンに搭載したカメラで堆積物の測量を行うとともに、今後の本格導入に向けた検討のため、一連の手順や方法等を市職員に指導する。
業務実施の背景	不適正保管現場における産業廃棄物の測量は、現状、職員が堆積物に登って行っているが、急こう配で足場が不安定であることや、形状が複雑で測定点が多く、相当程度の時間を要するケースがあることから、ドローンを活用することで、安全かつ効率的な測量の実現可能性を確認する。

(3) 委託費 上限1,000,000円（税込）

(4) 採択件数 1件

(5) 応募事業者 3社

(6) 採択事業者 株式会社アイ・ディー・エー千葉事務所

2 民間支援型

(1) 対象事業

【A類型】

人手不足や施設等の老朽化等の課題に対し、新たにドローンを活用することにより業務効率化や省力化等が見込める事業

※ドローン関連事業者との共同提案が必須

【B類型】

ドローンを活用した観光コンテンツの創出やドローンに対する社会受容性の向上のため、市民等向けに体験または見学が可能なサービスを提供する事業

(2) 補助額 補助対象経費の2/3（上限700,000円）

(3) 採択件数 2件程度

(4) 応募件数 3件（A類型1件、B類型2件）

(5) 採択結果

区分	事業名	採択事業者	
A類型	ドローンを活用した鉄塔点検	事業者	JFEスチール株式会社東日本製鉄所千葉地区エネルギー部
		共同提案者	株式会社センシンロボティクス
B類型	「ドローンの日」記念イベント ドローンサッカーエキシビジョン&操縦体験会	事業者	一般社団法人日本ドローンサッカー協会
		共同提案者	株式会社住まいあんしん倶楽部

※ドローンの日とは

平成27年12月10日に「航空法の一部を改正する法律」が施行され、日本国内法に「無人航空機」が初めて定義された事を記念して、ドローン検定協会がこの日を「無人航空機記念日（通称ドローンの日）」と決めました。